



2025年10月号
Vol.28

社会福祉法人 市原寮
花友しらかわ



友垣を結び まちに住む

TEL: 075-762-5517 (代)

FAX: 075-761-1137

〒606-8414 京都市左京区浄土寺真如町 155-3

<http://www.itihara.or.jp/>



特 養

○ レクリエーション

月に一度のお楽しみ、書道クラブとおやつレク。

季節を感じる言葉や、お好きな一文字を思い思いに筆に込めて。

書き始めるときも皆さん真剣な表情で集中され、次々と素敵な作品が仕上がっていきました。

おやつレクでは、ぜんざいにアイスクリームやフルーツをトッピング!ご自身で盛りつけたオリジナルスイーツは、見た目も味も大好評でした。



○ お茶会

庭園でお茶会をしました。デザートを真剣に選び、

皆さん美味しそうに食べてくださいました。

綺麗なバラを見ながらお茶をすると

自然と笑顔が見られますね。



○ 買い物サロン



1階ロビーにて、年に2回開催される買い物サロンに参加しました。

ご家族と参加されるご入居者もおられ、普段見られない笑顔が沢山見られました。

デイサービス

○ボランティア

ボランティアの方たちの来訪をご利用者はもちろん職員も心待ちにしておりました。
一緒に歌を唄うことができて楽しかったです。



○買い物サロン

デイサービスは今回初参加です。
始めはいつもと違う1階フロアの様子に戸惑う方もおられましたが、
皆さん思い思いに洋服などを手に取りお買い物を楽しんでいました。
レジには長い行列が出来るほどの盛況ぶりでした。試着が出来る事に驚き!



○臨床美術



レクリエーションとしてアートセラピー「臨床美術」を取り入れました。
抽象絵画として皆さんご自分の中にあるものを表現していただきました。
「自分が描いたとは思えない」と喜びの声をいただきました。

地域だより



高齢サポート白川では、令和6年10月22日に北白川小学校で4年生と教員を対象に認知症センター講座を行いました。認知症センター養成講座とは認知症について基本的なことを学び、私たちにできることを考える講座です。

認知症の方々やそのご家族への理解者が地域にたくさん増えることで「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」を目指します。



広報委員会



コロナ禍で人とのつながりが難しくなった中、私たちは広報委員会を立ち上げました。

ご入居者・ご利用者とご家族、職員、そして地域の方々をつなぐ“架け橋”となる情報発信を目指し、活動を続けています。日々の様子や、「花友しらかわ」で働く楽しさ・やりがいを、広報誌・ホームページ・SNSを通してお届けしています。

これからも、「花友しらかわ」をより身近に感じていただけるような広報活動に取り組んでまいります。どうぞ、お楽しみに！

社会福祉法人 市原寮

[貸借対照表]

2025年3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	当年度	勘定科目	当年度
資産の部		負債の部	
流動資産	931,726,127	流動負債	605,638,954
固定資産	4,239,836,571	固定負債	1,279,830,604
負債の部合計			1,885,469,558
純資産の部			
純資産		1,697,565,125	
次期繰越活動増減差額		1,588,528,015	
(うち当期活動増減差額)		12,942,964	
純資産の部合計		3,286,093,140	
資産の部合計	5,171,562,698	負債及び純資産の部合計	5,171,562,698

[事業活動計算書]

自 2024年4月1日 至 2025年3月31日

(単位：円)

勘定科目	合計金額
事業活動収支の部	
サービス活動収益計①	2,986,125,420
サービス活動費用計②	2,974,318,172
サービス活動増減差額③ (①-②)	11,807,248
事業活動外収支の部	
サービス活動外収益計④	23,149,019
サービス活動外費用計⑤	23,265,476
サービス活動外増減差額⑥ (④-⑤)	△ 116,457
経常増減差額⑦ (③+⑥)	11,690,791
特別収支の部	
特別収益⑧	112,520,906
特別費用計⑨	111,268,733
特別増減差額⑩ (⑧-⑨)	1,252,173
当期活動増減差額⑪ (⑦+⑩)	12,942,964